

A・STEP朗読フォーラム

内海隆一郎を読む

作者を
囲んで

「ハートウォーミング」な作品を数多く著している作家・内海隆一郎氏が初めて朗読会に出演します。内海氏の対談と、氏の作品の朗読をたっぷりとお聞きいただけます。

第一部 海老天の尻尾 (朗読／柳原隆)
天ぶらそば (朗読／武田肇・深澤美樹)

第二部 対談 内海隆一郎×大塚富夫

第三部 メモ (朗読／吉田瑞穂)
パズルのかけら (朗読／大塚富夫・吉田瑞穂)



内海隆一郎氏プロフィール

- 1937年 愛知県生まれ。
- 1940年 父の転勤で若手県一関市に移り、小学校から高校時代までを一関で過ごす。
- 1964年 立教大学卒業。出版社に入社。
- 1969年 編集業の傍ら書いた「雪洞にて」が第28回文学界新人賞を受賞。
- 受賞第一作の「蟹の町」が第63回芥川賞の候補となる。
- 1984年 市井の人びとを描いた短編を、雑誌に連載。
- 翌年、連載された短編をまとめ「人びとの忘れもの」として発表。
- 以降、「人びとシリーズ」と呼ばれる、日常生活のなげない出来事をおだやかな文章で描いた心あたたまる短編を書き続けている。
- 1993年「鮭を見に」が第110回直木賞の候補に。
- 1995年「百面相」が第113回直木賞の候補となる。
- 2008年「人びとシリーズ」のベストセレクション「30%の幸せ」を出版。

2012年6月24日(日) 午後6時半開演 (開場は30分前)

場所: 文京区音羽 鳩山会館 2階ホール ● 入場料: 3,000円

東京メトロ有楽町線 / 江戸川橋駅 1a出口 徒歩7分・護国寺駅 5番出口 徒歩8分

- 語り手**
- 大塚富夫** IBC岩手放送。2010年まで放送された内海作品だけを取り上げた番組「ラジオ文庫」(IBC岩手放送)のナレーター。舞台でも数多く内海作品を上演している。
 - 吉田瑞穂** IBC岩手放送。「ラジオ文庫」のナレーターとして大塚富夫とともに長く番組を支える。
 - 武田 肇** 元ラジオ日本アナウンサー、A・STEPアナウンスフォーラム主宰
 - 柳原 隆** マック・ミック所属(A・STEPアナウンスフォーラム出身)
 - 深澤美樹** A・STEPアナウンスフォーラム所属



会場の収容人数が限られておりますので必ず予約をお願いいたします。

主催/お問合せ先: A・STEP MAIL info@a-step.net / FAX 03-3955-4934 共催: (株) ヴィアックス